

製品名: SIGLEC8 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82649**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	54kDa

抗原情報

遺伝子名	SIGLEC8
別名	SAF2; SIGLEC-8; SIGLEC8L
遺伝子 ID	27181.0
SwissProt ID	Q9NYZ4
免疫原	大腸菌で発現したヒト SIGLEC8 (AA: 追加 17-216) の精製された組み換え断片。

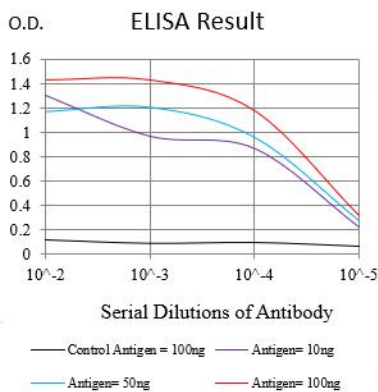
背景

シアル酸結合免疫グロブリン (Ig) 様レクチン、または SIGLEC (例: CD33 (MIM 159590)) は、主に造血細胞においてそれぞれが独自の発現パターンを持つ 1 型膜貫通タンパク質のファミリーです。SIGLEC8 は、SIGLEC の CD33 様サブグループのメンバーであ

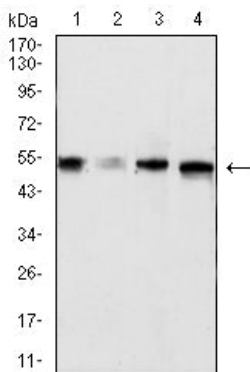
り、19q13.3-q13.4に局在し、2つの保存された細胞質チロシンベースのモチーフを持っています。免疫受容体チロシンベースの阻害モチーフ、またはITIM (MIM 604964を参照) と、SLAM 関連タンパク質 (SAP; MIM 300490) との結合を媒介するシグナル伝達リンパ球活性化分子 (SLAM; MIM 603492) で同定されたものと相同なモチーフです (Foussias et al., 2000 [PubMed 11095983]による要約)。

研究分野

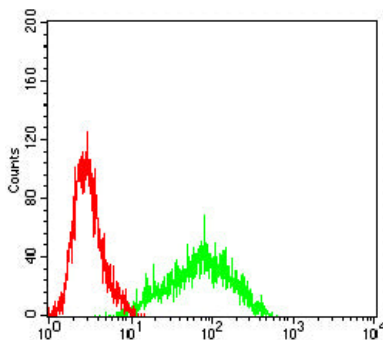
画像データ



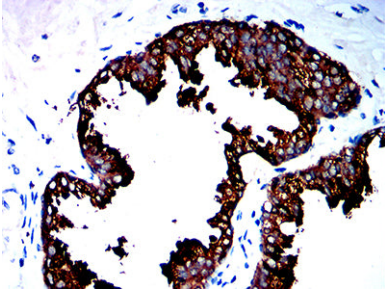
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



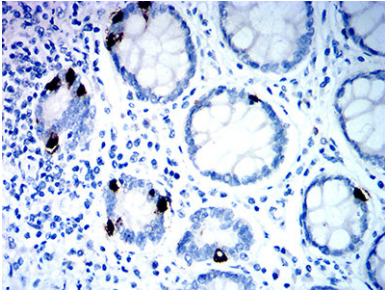
SIGLEC8 マウス mAb を用いたマウス肝臓 (1)、ラット肝臓 (2) 組織溶解物、MCF-7 (3)、および HT-29 (4) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット分析。



SIGLEC8 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



SIGLEC8 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト前立腺癌組織の免疫組織化学分析。



SIGLEC8 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸組織の免疫組織化学分析。